

生物多様性・名古屋議定書勉強会

ABS(遺伝資源の利用から生じた利益の公正かつ衡平な配分)を身近な生活や活動から考える

2015年1月23日(金) 13:00~16:00

高知県立牧野植物園映像ホール(高知市五台山4200-6 ☎088-882-2601)

●プログラム

12:30~受付

13:00開会

基調講演「名古屋議定書とその国内実施

~ 海外の遺伝資源を用いた研究・事業に対する心構え ~

小林 邦彦氏(名古屋大学大学院環境学研究科博士後期課程)

事例紹介

企業: 長根 寿陽氏(新日本製薬(株)開発事業室)

大学: 大谷 和弘氏(高知大学農学部国際支援学コース)

NPO: 谷川 徹氏(四国生物多様性ネットワーク)

行政: 野田 恭子氏(環境省自然環境局生物多様性施策推進室)

パネルトーク「国内外の地域資源活用とその発展に向けて」

コーディネーター: 藤川 和美氏(牧野植物園)

●申込・お問合せ: 四国環境パートナーシップオフィス(四国 EPO)

E-mail 4epo@4epo.jp fax 087-823-5675 ☎ 087-816-2232

上記連絡先に、お名前、ご所属、連絡先をお知らせください。

【主催】四国環境パートナーシップオフィス(四国 EPO) <http://4epo.jp>
〒760-0022 高松市寿町2丁目1-1 高松第一生命ビル新館3F

【共催】高知県立牧野植物園 www.makino.or.jp

【後援】環境省中国四国地方環境事務所高松事務所、高知県、
特定非営利活動法人環境の杜こうち、四国生物多様性ネットワーク

※牧野植物園までのアクセス

駐車場無料、JR高知駅から車で約20分、高知自動車道「高知IC」から五台山方面へ約20分、公共交通をお使いの場合は、JR高知駅発の観光バス「MY遊バス」が便利です。